ジェノグラム作成ツールの使い方

1. 再婚ない場合（離婚なしも含む）は、『再婚なし』のシートを、父親が子供を引取りかつ再婚した場合は、『再婚あり（父方）』のシートを、母親が子供を引取りかつ再婚した場合は『再婚あり（母方）』のシートを選んでください。基本的には、当該事項（内縁関係や離婚などのボタン）をクリックしていくだけで完成します。
2. 第3子までは性別をクリックするだけでジェノグラムを作成することが可能です。虐待の該当児の場合は右の『IP』ボタンをクリックすると性別に応じて四角や丸が二重になります。内縁関係の場合は、当該ボタンをクリックすると点線になります。
3. 4人目以降の子供がいる場合は、クリックのみでは対応できません。そのため、付け足しは手入力でお願いします。
4. 子供の年齢は、性別がわからないと自動入力ができないので、手入力してください。
5. 両親や祖父母の年齢はジェノグラムの右側にあるセルに直接入力してください。自動的にジェノグラムの図形内に年齢が表示されます。
6. 全ての作業が終了後に、マクロボタンを左クリックを押してからDelete keyなどで削除してください。

入力例（離婚後再婚なしのパターン）



第一子や第二子の性別をクリックしてください。また該当児の場合はその横のIPボタンをクリックしてください。

結婚関係でなく内縁関係の場合はここをクリックして下さい

離婚があった場合どちらがひきとったのかをクリックしてください。

ここに両親や祖父母の年齢を手入力してください。